

令和4年5月17日  
公益財団法人日本中学校体育連盟  
専務理事 大河原嘉朗

## 運動部活動の地域移行に関する検討会議（第7回） 関係団体ヒアリング資料

### 1 (公財)日本中学校体育連盟は、主催する全国中学校体育大会に地域スポーツ団体等の参加承認に伴う参加条件等について

全国中学校体育大会運営の基本と大会開催基準にある「参加資格の特例」に新たに「地域スポーツ団体等に所属する中学生」の全国中学校体育大会の参加の条件を追加する。

#### 全国中学校体育大会運営の基本と大会開催基準

##### 9 引率監督 参加資格の特例 (案)

◎地域スポーツ団体等に所属する中学生

(1) 地域スポーツ団体等に在籍し、都道府県中学校体育連盟及びブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 地域スポーツ団体等は以下の条件を具備すること。

##### ① 全国大会の参加を認める条件

ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している。(中学校に在籍している中学生であること)

ウ 地域スポーツ団体等にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

エ 都道府県中学校体育連盟に加盟し、認定されていること(加盟費については、都道府県中学校体育連盟の判断に委ねる)。

オ 平成30年3月スポーツ庁が発出した『運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン』の「2 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進、3 適切な休養日等の設定」を遵守していること。

カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等で大会に参加した場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

##### ② 全国大会(都道府県大会)に参加した場合に守るべき条件

ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国大会参加に際して、地域スポーツ団体等においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること(引率細則は適用する)。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする(複数のチームの参加はできない。)

##### ③ 参加を認めない場合

ア 参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は、参加を認めない。

※各都道府県中学校体育連盟への周知・働きかけ、今後のスケジュール  
6月2日 評議員会において周知

- 6月3日 第2回理事会 地域スポーツ団体等の参加承認に伴う参加条件等最終審議、決議（各都道府県中体連最終確認）
- 6月9日 「全国中学校体育大会運営の基本と大会開催基準 地域スポーツ団体等の全国中学校体育大会への参加の特例」文書発出

## 2 中学校体育連盟主催大会の引率や運営体制

全国中学校体育大会における現行の引率規定では、個人種目に限って外部指導者の引率を認めている。5年度の大会からその外部指導者に監督の資格を与える方向で調整している。団体競技の外部指導員の引率については4年度に協議を開始する。全国中学校体育大会の引率規定が緩和されたとしても、26道府県において、全国中学校体育大会の引率で個人種目における外部指導者の引率を認めていない実態がある。それぞれの各教育委員会等と早急に引率規定について協議しておく必要がある。

## 3 全国中学校体育大会の在り方及び（公財）日本中学校体育連盟の組織の在り方

### (1) 「全国大会組織在り方改革プロジェクト」(検討会議名称)

#### ① 目的

現代的な課題（少子化、気候変動、働き方改革等）、全国大会開催の歴史、長年の課題をふまえ、教育活動の一環としての部活動の大会である全国大会及び組織の在り方を検討する。

#### ② 内容

ア 令和9年度6巡目開催からの全国大会の在り方の検討

イ 日本中学校体育連盟組織の在り方の検討

#### ③ 期間

令和3年度～5年度（各年度3回の会議を実施）

令和5年度末にプロジェクト会議提言を公表、6年度に9年度からの改革案を公表

#### ④ 令和3年度プロジェクト会議内容

ア 全国大会における課題の確認

イ 全国大会組織の在り方の具体的内容の確認

ウ 教員による部活動の大会としての全国大会の在り方

エ 持続可能性実現のための検討・方向性

オ 全国中学校体育大会の在り方について意見交換

カ 部活動の地域移行問題

#### ⑤ 令和4年度プロジェクト会議検討内容

ア 全国中学校体育大会の必要性

イ 全国中学校体育大会の方向性

ウ 部活動指導と中学校教員の職務

エ 大会運営における中学校教員の服務

オ 日本中学校体育連盟組織改変の方向性

#### ⑥ 競技団体等との連携や役割分担

大会の在り方等については、10月開催の競技団体連絡会において、今後の全国中学校体育大会について、段階的に縮減・削減の方向であることの理解と協力を求めている。）